2026年11月13日

各　　位

会 社 名　TOPPANホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長COO　大矢　諭
（コード番号　7911　東証プライム市場）
問合せ先　取締役専務執行役員CFO　黒部　隆
（電話番号　03-3835-5665）

2027年３月期　通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026年５月14日に公表しました連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．2027年３月期 通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	Non-GAAP営業利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属するNon-GAAP当期純利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	1,925,000	101,000	80,000	83,500	75,000	55,000
今回修正予想（B）	1,950,000	117,000	95,000	92,500	86,500	57,000
増減額（B－A）	25,000	16,000	15,000	9,000	11,500	2,000
増減率（%）	1.3	15.8	18.8	10.8	15.3	3.6
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	1,805,033	94,177	67,108	75,724	71,274	64,801

	EBITDA	１株当たりNon-GAAP当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	円　銭	円　銭
前回発表予想（A）	175,000	135.41	99.29
今回修正予想（B）	190,000	156.06	102.83
増減額（B－A）	15,000	－	－
増減率（%）	8.6	－	－
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	154,858	124.87	113.53

（注）Non-GAAP 営業利益は、営業利益から「買収に伴うのれん・無形資産の償却費」「M&A 関連費用」「株式報酬関連費用」の一過性または本業との関連が低い費用を調整して算出する、本業での収益力を示す利益指標です。
親会社株主に帰属する Non-GAAP 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益から「買収に伴うのれん・無形資産の償却費」「M&A 関連費用」「株式報酬関連費用」「構造改革関連費用」「投資有価証券売却損益」等と、これらに係る税負担及び非支配株主持分相当を調整して算出する利益指標です。
EBITDA は、営業利益から「有形固定資産の減価償却費」及び「のれん・無形資産の償却費」を調整して算出する、キャッシュ創出力を示す利益指標です。

（注）当社は、2026 年 10 月１日を効力発生日として普通株式１株につき２株の割合をもって株式分割を実施しており、2027 年３月期の通期連結業績予想における１株当たり Non-GAAP 当期純利益及び１株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。

２．修正の理由

情報ソリューション事業分野では、セキュア事業は、海外の拡大と国内の原価削減効果が進捗している一方で、マーケティング事業における顧客の経営課題に対する統合提案や、BPO 事業における高付加価値化への取り組みは当初の想定より時間を要しております。また、証券・事務系印刷事業や情報系印刷事業では収益基盤の強化に努めておりますが、当初の想定以上に市場縮小が進んでいます。

生活・産業事業分野では、パッケージ事業の国内・アジア地域の需要が堅調に推移していることや、SX パッケージの伸長、材料のグローバル調達など収益性向上の取り組み効果を見通すものです。

エレクトロニクス事業分野では、半導体関連の FC-BGA が AI 関連向けを中心として需要が増加していることや、次世代半導体パッケージ開発費用が当初の想定よりも減少することを見通しております。

また、中期経営計画に沿って事業ポートフォリオ変革、コーポレート改革、バランスシート改革に向けた取り組みを進めており、構造改革費用や投資有価証券売却益等も見通しに含めております。

これらの状況を総合的に勘案した結果、売上高、Non-GAAP 営業利益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する Non-GAAP 当期純利益、親会社株主に帰属する当期純利益、EBITDA、１株当たり Non-GAAP 当期純利益、１株当たり当期純利益につきまして、前回の予想数値を上回る見込みとなりました。なお、2027 年３月期の期末配当予想は変更しておりません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により当該予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以　上